

先天性呼吸器・胸郭形成異常疾患に関する診療ガイドライン作成ならびに診療体制の  
構築・普及に関する研究

肋骨異常を伴う先天性側弯症研究班

平成29年度 第一回班会議

平成29年7月29日 土曜日 17時-18時

場所： ウィンク愛知 1210

出席者

川上紀明 小谷俊明 鈴木哲平 山元拓哉 柳田晴久

議題：

1 報告事項

(ア) 厚労科研：難治性疾患等政策研究事業の内容

(イ) 本研究班の構成と目標

2 協議事項

(ア) 当班における研究の進め方

各分担研究者の役割と研究割り当てについて

1. 川上紀明：診断と評価、ギプス治療の効果

2. 小谷俊久：診断と評価呼吸機能

3. 鈴木哲平：患者立脚型アンケート調査の準備とVEPTR治療成績

4. 山元拓哉：TISの発生率調査

5. 渡辺航太：Growing rodの治療成績

(イ) 研究発表としてのEOSセミナー開催について

平成29年12月にEOSセミナーを開催し研究内容経過を報告へ

先天性呼吸器・胸郭形成異常疾患に関する診療ガイドライン作成ならびに診療体制の

構築・普及に関する研究

肋骨異常を伴う先天性側弯症研究班

平成29年度 第二回班会議

平成30年1月6日 土曜日 17時-18時

場所： ウィンク愛知 1210

出席者

川上紀明 小谷俊明 鈴木哲平 渡辺航太 柳田晴久

議題：

3 報告事項

(ア) 各自の研究状況について

(イ) 学会発表の内容について

4 協議事項

(ア) 1月8日の全体会議内容についての打ち合わせ

各分担研究者のスライド作成について

1. 川上紀明：ギプス治療の有無における側弯進行の影響

6分間歩行の臨床的意義

2. 小谷俊久：Dynamic MRIの途中経過

3. 鈴木哲平：患者立脚型アンケート調査の進め方(来年度に向けて)

4. 山元拓哉：TISの発生率調査のまとめ

5. 渡辺航太：先天性側弯に対するGrowing rodの長期経過

## EOS Seminar 2017

場所: 新宿 NS ビル NS 会議室 3-H

日時: 12月9日(土) 時間: 8:00-13:00

EOS 診断と評価.

TIS 発生頻度

山元拓哉

EOS 診断と分類

鈴木哲平

EOS 評価 呼吸機能評価

宇野後期

EOS 保存的治療

経過観察

柳田晴久

ギプス治療と装具治療 (10)

川上紀明

EOS 手術治療.

GR の手術と問題点 (10)

渡辺航太

Shilla の手術効果と問題点

宇野耕吉

Short fusion の選択

川上紀明

EOS 手術治療

VEPTR 良好例

渡辺航太

VEPTR 不良例

山口 徹

VEPTR 選択可能例

宇野耕吉

VEPTR 治療終了判断

辻 太一

VEPTR 報告

川上紀明

症例供覧

参加者